

『ほてサポ』

「ほてサポ」とは「布袋小学校サポーター」のことで、登下校の交通指導、防犯見守り、学習支援、環境整備等を行うボランティア団体です。

私も、国道155線の「布袋下山町南」の信号機のある交差点で、登下校の挨拶コールを行っております。



■布袋保育園より
頂きました

最近のスタイル

2021.02.02

【ほてサポ】 学習発表会の手伝い

2月1日(月)に1年生、2日(火)に2年生の「ほてっこ学習発表会」がありました。

私達ほてサポは、受付で体調チェックカードの回収や手指消毒のお手伝いをしました。



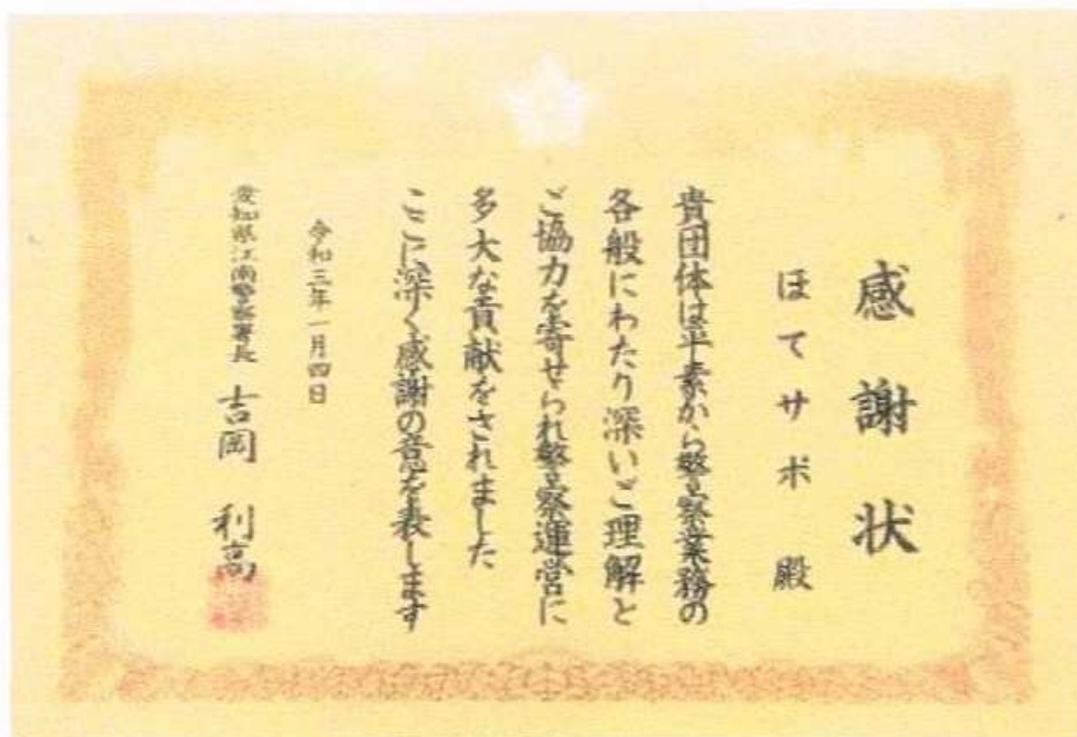
【ほてサポ】 2021-02-02 14:20 up!

2021.01.21

【ほてサポ】 ほてサポに感謝状

江南警察署より感謝状を受け取りました。

これは「ほてサポ」防犯安全部が、児童の登下校の見守り等の活動に尽力したことを評価されたものです。令和3年江南警察署感謝状贈呈式が中止になったため、江南警察署生活安全課の神谷秀城警部補より代表して受け取りました。額に入れてほてサポハウスに掲示したいと思います。



布袋小学校 PTA 発行の「わかくさ」 184号に掲載

184 号

わ かく さ

令和2年12月23日 (6)

ふりむけば ほてサポ

「運動大会」と「学習発表会」が開催されました。子どもたちが真剣に競技や発表をしている裏で、ほてサポのボランティアの方々が、受付を担当してくださいました。他にも、登下校の見守り、あいさつ運動、資源回収などなど、いろいろな場面でお手伝いいただいています。皆様もさまざまな場面で「オレンジベスト」を見かけるとと思います。今回は、ほてサポメンバーの4人の方々にインタビューさせていただきました。登校中などに見かけたら感謝の気持ちをこめて大きな挨拶を!



中藤 澄江さん
なかつ しみえ

長期休みのうさぎ小屋の掃除をしてくださっています。
子どもさんも、ご本人さんも卒業生です。

このご時世で、学校、生活、いろいろなことが変わったと思います。
子どもたちもいろいろな制約のなか、ストレスをため込んでいると思いますが、
素直に、健やかに成長しているのを見て感心します!

毎朝、小学生の登校を見守ってくださっています!

小折、曾本の子もたちと毎朝会話するのが、本当に楽しいです!
コミュニケーションを通じて、元気をもらっています!ありがとう!



赤木 誠さん
あかぎ まこと



小野木 康次さん
おのぎ こうじ

小折地区、曾本地区の安全を見守ってくださっています!

子どもたちの笑顔が大好きです。
笑顔のためにお役に立てればと思っています。
地域の子もたちの安全、安心、健康を願っています!

南通用口で、大きなあいさつでみんなに元気を分けてくださっています!

毎朝、子どもたちに会えるのが楽しみです!
はじめ当初は、あいさつが少なかつたけれど、今は私より大きな声であいさつを
してくれて、元気をもらっています!ありがとう!



宮川 安江さん
みやかわ やまえ

2020年11月18日

【ほてサポ】「ほてっこ総合学習発表会」受付



昨日から始まった「ほてっこ総合学習発表会」で、受付のお手伝いをしています。活動内容は、体調チェックカードの回収や手指消毒のお願いなどです。

体育館玄関にオレンジベストのほてサポメンバーが立っています。保護者の皆様、ご協力をお願いします。

【校長日記】 9月21日（月）は敬老の日



■布袋小学校
ホームページ
校長日記より

■布袋保育園より
プレゼント



シルバーウィークがやってきます。
土日に続き、月曜日は「敬老の日」火曜日は「秋分の
日」で、学校はお休みです。

私には、もう実の祖父や祖母はいません。
でも、布袋のおじいちゃん、おばあちゃんと慕う素敵
な方が、写真の7名様以外にもたくさんいます。

敬老の日を迎えるにあたり、皆様に日頃のご支援へ
の感謝と敬愛の気持ちを贈ります。

これからも健康にご留意され、長生きされますこと
を、心から祈っています。

【校長日記】 2020-09-18 08:35 up! *

■布袋小学校ホームページより■

令和2年9月3、4日
修学旅行 見送り



【ほてサポ】尾北ホームニュースで紹介されました

布袋小「ほてサポ」
遊具消毒や草取り
登下校見守り再開も



分散登校初日の見守り活動

写真IIを設置し、
て新聞紙や雑紙、段ボールなどの回収活動を開始。ボランティア保険やベスト購入資金に充てるなど、自立した活動を目指します。
久しぶりに子

江南市立布袋小学校で5月25日から分散登校が始まり、布袋小学校サポーター「ほてサポ」(大野幸次会長、116人)も活動を再開しました。学校再開前の同日には、児童が安全に過ごせるようにと遊具や運動場のトイレを消毒し、25日の登校時には江南警察署や交通指導員と共に通学路で見守り活動。26日には中庭や校門、花壇などの草取りを行いました。4月には体育館北側に「ほてサポBOX」II



本日の尾北ホームニュースに「ほてサポ」活動再開の記事が紹介されました。



令和2年5月25日

いよいよ5月25日(月)26日(火)から、分散登校で学校が

分散登校開始



登下校の見守りが始まりました。

久しぶりに学校が再開され、子どもたちは楽しそうでした。当分の間はマスクを着用して、一列での登下校になります。

学校西のKOIBOロードでは、警察官、交通安全指導員とともに登校を見守りました。

今日から、分散登校で学校が再開しました。今朝は、ほてサポの皆さん、交通指導員さんに加え、警察署の方にも登校を見守っていただきました。ありがとうございました。



■ホテサポハウス竣工■

令和2年1月16日 布袋小学校体育館において竣工式のセレモニーとホテサポスタッフに対する小学校より感謝の意を込めて、金管音楽隊による演奏の披露がありました。

大野会長と早川校長によるテープカット



令和2年1月17日
中日新聞掲載



先生お助け さあ出動

江南・布袋小 ボランティアの拠点完成

江南市布袋小の教諭らの負担を減らそうと、地元住民によるボランティア「布袋小学校サポーター（ほてサポ）」の活動拠点「ほてサポハウス」が完成し、十六日、同小で披露式があった。

（鈴木申彦）

サポーターは二〇一九年、なぐさのメイトがある。四月に発足。早土入が登録しており、登下校の見守りや校内の見回り、清掃などに取り組み、ほてサポハウスは十平方メートルのコンテナを利用した小規模の導入で、学校の会議室を借りたり、サポーターが来校した際に教諭が登壇やお茶を用意したりする必要が

「先生方には本分の教育の事に専念してもらいたい」とあいさつした。

同校の早川倍史校長も「によると、過労死ラインとなる八十時間以上の残業をこなす必要が、一四一

八年度は四十人前後いたが、サポーター制開始後の一九年度には、七人に激減。「なんでも学校が抱えきれなくなるとなり、仕事に集中できるようになった。児童に向き合う時間が増え本当にありがたい」と感謝した。

お披露目式の前には全校児童による感謝の会も催され、金管バンドクラブが演奏した。

■下校時、国道155線の学童横断■

布袋小学校ホームページより（令和2年2月12日）



本校南側にある歩道橋が、付け替え工事のため、今日から登下校で使えなくなりました。

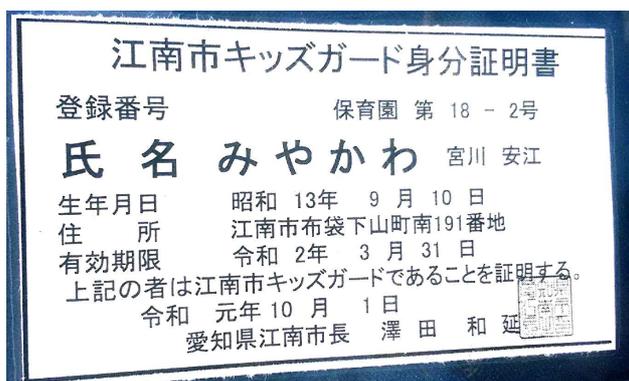
朝、歩道橋下に行ってみると、子ども達を毎日見守ってくださっている「ほくサポ」の宮川さん、交通指導員の中野さんの他に、工事関係者の方が2名来てくれています。

皆様のおかげで、子ども達は横断歩道を使い、安全に登校できました。ありがとうございました。3月末まで、よろしくお願いたします。

歩道橋建替工事で使用できないため、登下校が大変です。

■ 江南市キッズガードに登録しました ■

令和元年10月23日布袋保育園の遠足に五明公園へ引率しました。



スタイル

